

南区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
子どもの健全育成活動団体連携事業		南区役所企画総務課			
事業目的	事業内容	活動指標	H29	H30	R1
子どもの健全育成を担う様々な地域活動団体（テーマ型コミュニティ）が、情報共有を行う場を設け、各団体の情報発信や団体間のマッチング等有機的な連携に結びつくプラットフォームの構築を行う。	子どもの健全育成を担う地域活動団体のプラットフォームの立ち上げに向けて、準備会を実施し、各団体から活動におけるそれぞれの課題や情報の共有、プラットフォーム構築にかかる意見交換を行う。正式にプラットフォームの立ち上げにより、各団体の連絡会等を実施する。	プラットフォーム参加団体数	-	-	19団体
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
◎ 本事業は、独自で子どもに関する活動を行う団体同士が互いに顔を見て分かり合える関係になり、情報交換や課題の共有、得意分野を活かすことにより、さらに活動を充実させる事業である。	◎ 団体間や行政との連携により、それぞれの活動を発展させることを目的としており、準備段階から新たな取り組みが生まれた。	◎ 同じジャンルではなく、様々なジャンルの活動を行う団体が有機的に横に繋がることでこれまで独自で活動していた時とは異なる気づきや助け合いなどが生まれる意味深い取り組みである。	○	ひとつの団体だけでは難しい活動や得られない情報などを「子ども」をキーワードに多ジャンルの団体が集まりつながることにより、思いもつかなかった課題の解決方法や取り組みに結びつく。	
⑤自立発展性	総合評価				
○ 団体間の緩やかなつながりの中で、団体の課題や状況に応じてが主体的に進めていくことを目標として発展させていく事業である。	○	立ち上げにあたり、区内の複数の団体と意見交換の機会を設けたことにより、実際に活動を行う団体の声を反映させたプラットフォームを立ち上げることができた。また、意見交換の機会に出会った複数の団体が、お互いの特徴を活かして協力してイベントを実施するなど、すでに連携が生まれている。			
今後の方向性（課題、改善提案等）					
拡充 継続 見直し 廃止	正式な発足が3月21日ということもあり、具体の活動については次年度以降となるが、今後はプラットフォームの運営の基盤づくりや地域とのかかわりに焦点を当てながら、団体間の情報交換、課題共有などを進めていく。				